

令和 5 年度事業報告及び事業収支決算報告
(令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月)
(案)

全国イノベーション推進機関ネットワーク

I. 令和5年度事業報告

(1) 令和5年度事業

令和5年度は、第12回地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード）、メールマガジン等による情報提供・情報発信、地域の諸課題を踏まえた国等との政策対話、人材育成等を行い、地域のイノベーションへの取り組みを促進した。

また、これまでの15年間の事業成果等を「イノベーションネットのあゆみ(2009-2024)」として取りまとめ、関係者に配布した。

(2) 事業の終了

イノベーションネットは、地域の産業支援機関を中心に、会員相互の情報共有、交流促進及び、共通課題の解決等に向けた活動を通じて、広域的な産学連携等の促進を図り、地域活性化を推進するために、平成21年4月に設立され、15年が経過した。イノベーションネットアワードをこれまで12回実施し、全国の産業支援機関等でベストプラクティスの共有がなされてきた。また、イノベーションネットの情報提供事業、各種セミナー、会員交流等の各種事業も併せて、地域でのイノベーションへの取り組みを根付かせる成果をあげてきた。

15年間にわたる事業の結果、イノベーションネットの当初の目的は概ね達成されてきていることから、令和5年度通常総会にて、令和5年度で事業を終了し、組織を解散することとした。

なお、メールマガジンの発行やアワード受賞事例の普及啓発等、一部情報提供機能については、令和6年3月のイノベーションネット事業終了後も事務局を務めている一般財団法人日本立地センターにおいて継続して実施することを要請した。

1. イノベーションネットアワード等、イノベーション活動活性化事業

(1) イノベーションネットアワード事業の実施

第12回地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード2023）については、前年度に実施した選考委員会及び令和5年4月18日開催の審査委員会の結果を踏まえ、令和5年6月15日に表彰式を開催した。

イノベーションネットアワード2023受賞者一覧

受賞名	機関名	事業名
経済産業大臣賞	東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター(TOLIC)	東北地域のものづくり技術を結集したライフサイエンス機器創出拠点の形成
文部科学大臣賞	国立大学法人香川大学 国際希少糖研究教育機構	希少糖イノベーションの共創的価値化向上とエコシステム型の知の拠点形成
農林水産大臣賞	株式会社ビビットガーデン	産直通販サイト「食べチョク」
全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞	浜松いわた信用金庫/FUSE	シリコンバレーエコシステムを取り入れたイノベーション創出拠点「FUSE」の創設、および地域の起業家育成のための総合的伴走支援事業
一般財団法人日本立地センター理事長賞	株式会社さがみはら産業創造センター	相模原におけるロボット活用エコシステムの形成による地域産業のインキュベーション事業
優秀賞	株式会社 On-Co	借主を可視化して空き家の課題を解決する「さかさま不動産」

(2) イノベーションネットアワード受賞事例の活用

受賞事例を広く普及させ、地域産業支援等に関わる方々に参考としてもらえるよう、イノベーションネットアワード2023の受賞事例を加えてホームページに掲載した。

また、地域イノベーション・地域産業の活性化支援に携わっている方々向けに、その事業実施に際し課題克服のヒントとなるよう、受賞事例の成功要因を取りまとめる等して、受賞事例の普及啓発に向けた広報活動の更なる深化を図った。

2. ネットワークの活用・強化事業

(1) 情報提供・情報発信の強化

ホームページでの情報発信を充実させたほか、メールマガジン（イノベネット TIMES）を定期的に配信した。また、日本立地センターが発行する機関誌「産業立地」での地域イノベーションに係る内容を充実させ（イノベーションネット通信「2023年度夏号(2023年7月発行)及び「2023年度冬号(2024年1月発行)」に関連記事を掲載）、正会員・学術機関会員等に送付した。

イノベネット TIMES においては、地域イノベーション各種施策等情報をタイムリーに提供するとともに、会員の情報発信の要望を随時受け、情報発信の強化を図った。

(2) 地域の諸課題・要望等を踏まえた国等との政策対話の実施

地域の課題やニーズを政策に反映させていくため、三省（文部科学省、農林水産省、経済産業省）等、国・関係機関等から施策紹介等を受けながら、地域の諸課題や要望を国等に伝え、意見・情報交換する場をオンラインで設けた。

◆政策対話セミナー

1) 第6回（令和5年10月4日オンライン開催）

テーマ：「令和6年度関係府省の予算・概算要求」について

講師：経済産業省地域経済産業グループ 市川紀幸 地域企業高度化推進課長

文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域振興課

廣野宏正 拠点形成・地域振興室長

農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課 大熊武 産学連携室長

2) 第7回（令和6年1月31日オンライン開催）

テーマ：「デジタル田園都市国家構想総合戦略～令和6年度予算政府原案を中心に～」

講師：内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 塩手能景 内閣参事官

(3) 人材養成研修の実施

産業支援機関では、プロパー人材の強化が共通の課題として位置づけられていることから、幹事機関の中小企業基盤整備機構とも連携して、オンライン形式での人材養成セミナーを2回実施した。

◆第1回（令和5年11月14日オンライン開催）

テーマ：「事業承継の基礎知識を学ぶ」

講師：魚路 剛司氏（中小企業基盤整備機構・中小企業アドバイザー）

◆第2回（令和6年2月22日オンライン開催）

テーマ：「事業承継における公的支援機関の役割について～事業承継支援の実際～」

講師：長田 実氏（中小企業基盤整備機構・中小企業アドバイザー）

3. その他協力事業

会員等が主催する新事業支援を目的とする事業について、その要請に基づき後援し、開催の周知に協力した。

内容	主催機関	対象催事
後援	独立行政法人 中小企業基盤整備機構 (幹事機関)	第23回JVA（第23回Japan Venture Awards） 革新的かつ潜在成長力の高い事業や、社会的課題の解決に資する事業を行う、志の高いベンチャー企業の経営者を称える表彰制度。 募集期間：令和5年7月10日～8月22日 表彰式：令和5年12月14日(会場：虎ノ門ヒルズフォーラム)
後援	西武信用金庫	第23回ビジネスフェア ～協創社会の実現へ～ 首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県）地域中小企業に技術・製品・商品に関する情報発信の場と産学官連携実現の機会を提供するための企業展示・マッチング会。 開催期日：令和5年11月14日 会場：渋谷ヒカリエ ヒカリエホール
後援	一般社団法人JBIA	JBIAシンポジウム2023 全国に発足しているインキュベーション・マネジャーネットワークの発足に至る経緯や活動の報告を行い、全国のインキュベーション・マネジャーネットワークの有機的連携の機会を提供するシンポジウム。 開催期日：令和5年11月17日 会場：機械振興会館

Ⅱ．事業収支決算報告

令和５年度事業収支決算（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）は、以下のとおり。

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	内 訳	差 異
収入の部				
会費収入	3,695,000	3,595,000	正会員 @50,000×2 口×33 機関 3,300,000 @50,000×1 口×2 機関 100,000 学術機関会員 @15,000×13 機関 195,000	▲100,000
収入合計	3,695,000	3,595,000		▲100,000
支出の部				
事業経費	3,325,500	3,307,553	イノベーションネットアワード等イ 2,774,770 ノベーション活動活性化事業 ネットワークの活用・強化事業 532,783	▲17,947
事務局経費	369,500	287,447	287,447	▲82,053
支出合計	3,695,000	3,595,000		▲100,000
収支差額	0	0		0